

西日本豪雨

江田島市、手厚い補助 床下浸水にも義援金

西日本豪雨で被災した世帯への補助が芸予震災地区では

江田島市が際立っている。他市町が支給の対象としない床

下浸水世帯にも義援金を分配。県の補助基準に満たない一

部損壊の住宅にも修繕費を補助する。いずれも独自財源。

被害言数が比較的小なかつたため実現したが、他市町の住

民からはつらやむ声も聞かれた。

(二種充博)

万円で支給することも

決めている。量の張り

替えや床や壁の修復な

どに使ってもらつ。床

下浸水は対象外だが、

150人の利用を見込

む。費用4500万円

の補正予算を7日に専

決処分した。

独自の補助は被災を

きつかけとした市外

にならぬ被災農地に

ついても、復旧費用の

2分の1以内で最大60

明彦周作市長は「人口

減少や耕作放棄地が

増えるのさかしても食

い止めたい。市民に寄

り添った行政で生活再

建を進める」としてい

呉、東広島、竹原3

市は義援金の1次配分

を一律5万円の県基準

にそろえた。支給対象

は家族が死し、行方不

明、重傷の被害を受け

た世帯と、自宅が全半

壊、一部損壊した世帯

だけ。江田島市はこれ

独自で加えた。

市によると、29日時

98世帯あるがこの

世帯には5万円は支給

されないうことになる。

江田島市はまだ、県

の応急修理制度の基準

に満たない一部損壊の

世帯に修繕費を上限30

万円、芸予震災地区